

## 学校教育目標



夢 に向かっていく生徒  
命 を大切に作る生徒  
絆 を互いに深め合う生徒



# 須和田が丘

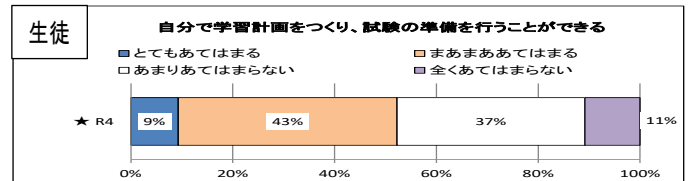
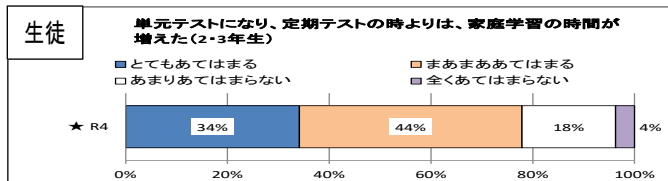
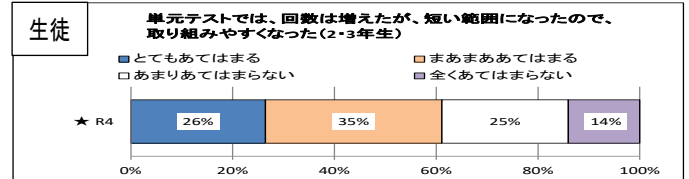
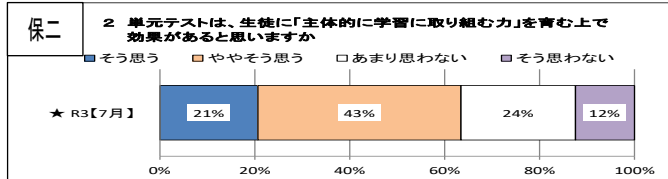
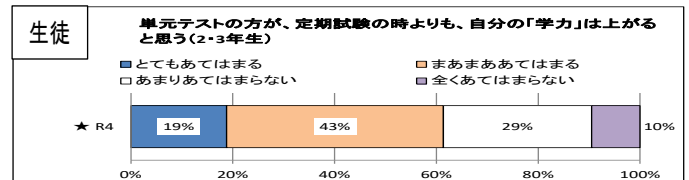
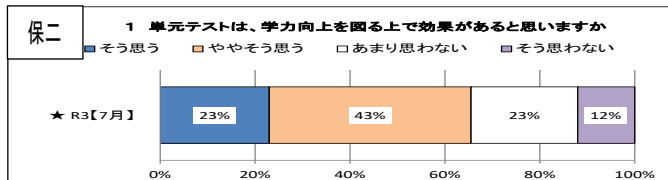
令和4年度  
学校だより No. 22  
令和4年10月3日

市川市立第二中学校  
校長 石田 清彦

ホームページ <http://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

## 単元テストについて 1

学校だより No.19 でお知らせいたしました通り、学校評価アンケートの自由記述には、「単元テストについて」のご意見が多くありましたので、学校だよりで学校の考え方をご説明いたします。なお内容が多いため、「単元テストについて」を4回に分け、「1」で学校評価アンケート及び生徒アンケートの結果を、「2」で生徒が作文（投稿文）に記した考えを、「3・4」で学校の考えを記載いたします。まず、学校評価及び生徒アンケートのうち、単元テストに関する内容は以下の通りです。



また、学校評価の自由記述の一部を以下に抜粋・要約して記載いたします。（ご意見全体は、「学校評価（前期）の結果」に掲載いたします。）

- ・子ども達はのびのびと学習に取り組むことができると思う。
- ・1科目ごとに集中して勉強できてとても良い。
- ・理解度は上がると思う。
- ・テスト結果に基づいたフォロー次第で効果の有無が表れると思う。
- ・まとめてテストしていた方が、メリハリがあって勉強しやすい。
- ・テスト前の部活動停止が無いので、テストに望むという心掛けが取りにくい。
- ・単元テストになって勉強をしなくなった。目標も立てにくい。
- ・日々の生活にいっぱい勉強する余裕が持てない。
- ・疲れ果てて勉強する気力もなくなっている。
- ・テストがバラバラとあると、振り返りの勉強が出来ない。
- ・しっかりと勉強する習慣が身につけていない。
- ・これが評価に繋がるという事や自分が当事者である意識がない。
- ・教科によってバラバラなため、スケジュール調整に苦労している。
- ・受験学年になっての変更不安を感じている。
- ・高校受験にどう効果があるのかわからない。
- ・勉強をする子としない子の差が開いてしまう。
- ・子供の学力の把握が出来なくなった。
- ・平均点や順位が未発表なので、勉強の成果が分からない。
- ・評価がわかりにくくなり、本人が目標を失っている。
- ・単元テストの重要性が子供達に伝わっていない。
- ・単元テストの日程や範囲が頻繁に変更になる。